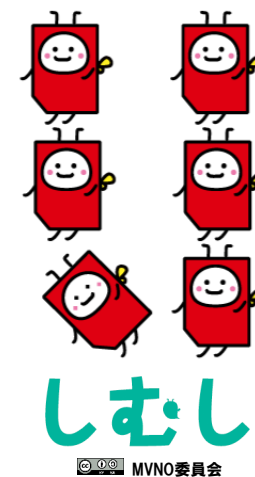


青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース（第13回）資料

フィルタリング提供に関してのMVNOへの 指摘事項に関する取組み状況

2021年5月6日

テレコムサービス協会
MVNO委員会



目次

■ MVNO全体に関する報告

1. 指摘事項：
各社のフィルタリングサービス利用状況に関する公表について
2. 指摘事項：
オンラインにおける申し込み手順について

■ 個社の取組みに関する報告

1. イオンリテールのフィルタリングへの対応について

指摘事項：各社のフィルタリングサービス利用状況に関する公表について

指摘事項

- 全体としての利用率は、必ずしも上がっているとは言えない。個社名も公表しないことは、全体として改善の方向につながらない。

回答数	公表可	条件付き可※	公表不可
11社	3社	4社	4社

※一部の事業者のみの公表は不可

公表に関する意見

- 他社が一律で公開する場合は、公開可。
- 弊社含め一部事業者のみが公開することは避けていただきたいと思います。
- 社名公表は問題ありませんが、当社だけではなく全社公表すべきではないでしょうか。
- MNOとMVNO間、またはMVNOの各事業者間において、販売形態（対面、Web等）や端末の提供条件などが異なっており、それによって契約時の端末の同時購入率や購入端末へのフィルタリングの有効化措置の方法が異なっている状況であるが、その状況において申し込み率、有効化措置率の数値だけで各事業者を横並び評価しているのは、公平ではないと考えております。このように実施事業者間での適切な評価ができていない中での社名公表には賛同いたしかねます。
- 当社サービスでは、お客さまのお申込み数に関する情報は開示しておりません。
- 公表する理由が特段ないため。

指摘事項：オンラインにおける申し込み手順について

指摘事項

- フィルタリングを申し込むかどうかというのがフラットに並んでいて「申し込む」・「申し込まない」を選択できるようになっている。フラットに選べるような仕様にしない方が法律の趣旨に即しているのではないか。
- ユーザーの選択だということだけでなく、インターフェースやナッジなどを使って、さらなる利用率の向上を目指していただきたい。


「MVNOにおける青少年へのフィルタリングサービスの加入奨励に関する指針」の見直し

MVNO全体としてフィルタリングサービスの利用率向上を図るため、「MVNOにおける青少年へのフィルタリングサービスの加入奨励に関する指針」（ガイドライン）の見直しを行い、以下の内容を追加し、MVNO委員会より、MVNO各社へ本ガイドラインの遵守を要望する。

追加見直し内容（案）

- オンライン申し込みや利用手続の際には、フィルタリングサービスの申し込み有無が契約者による選択ではなく、予め申し込み有となる手続とすることを追加
- オンライン申し込みにおいて契約者（保護者）が、フィルタリングサービスを容易に申し込みできるように手続き手順等について、MVNO各社が創意工夫することを追加

イオンリテールのフィルタリングサービスへの対応について

通信サービス名	 (イオンモバイル)	
運営会社	イオンリテール株式会社	
販売チャネル	① イオンリテール直営店舗	164店舗
	② イオングループ直営店舗	47店舗
	③ オンラインチャネル	3店舗
提供している フィルタリングサービス	① イオンモバイルセキュリティPlus	220円/月
	② スマモリ	165円/月
	③ iフィルター	396円/月
フィルタリングサービス への取組みについて	<p>① イオンモバイルで取扱う全てのスマートフォンに関し、上記3つのサービスでの各種動作確認を自社で実施。</p> <p>② 不具合等に関し、個別検証を行い、検証結果や対応方法を店舗及び契約者へ案内。</p> <p>③ 不具合の場合、ソフトウェア改修等で改善できるかをアプリベンダーへ要望し、改善に向けて開発を実施。</p>	

イオンモバイルセキュリティPlusについての説明

イオンモバイルセキュリティPlusの特長



- **SNSブラウザへのフィルタリング対応** ※次ページで説明
- **各種ブラウザへのフィルタリング対応**
- **HUAWEI等のグローバル端末でのフィルタリング機能**
- ペアレンタルコントロール機能
- 簡単設定モード（小学生、中学生、高校生など）
- アプリロック
- **アンチウィルス機能**
- **フィッシング対応（SNSフィッシングへも対応）**
- シニアモード
- **通話時間タイマー（1回の通話時間を設定可能）**

SNSブラウザへのフィルタリング対応

SNS利用時の課題を解決

従来のフィルタリングサービスは、専用ブラウザでのフィルタリング機能となっており、アプリ内ブラウザ自体がブロックされるため、LINEなどのSNS利用時に課題があった。

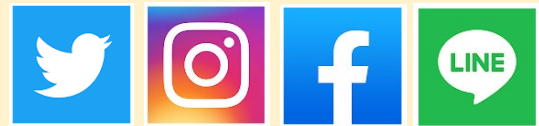
イオンモバイルセキュリティPlusは、SNSアプリのアプリ内ブラウザにもフィルタリングが機能できるように改良し、利用者は安全にストレスなく、SNSサービスを利用可能とした。



禁止しているカテゴリのみ遮断され、問題のないサイトは、閲覧可能となります。

フィルタリングサービスが有効となっても、無害のサイトは閲覧可能となるため、利用者は、特に何もきにすることなく、通常通り、利用できます。

対応サービス



参考) イオンモバイルセキュリティPlusについて

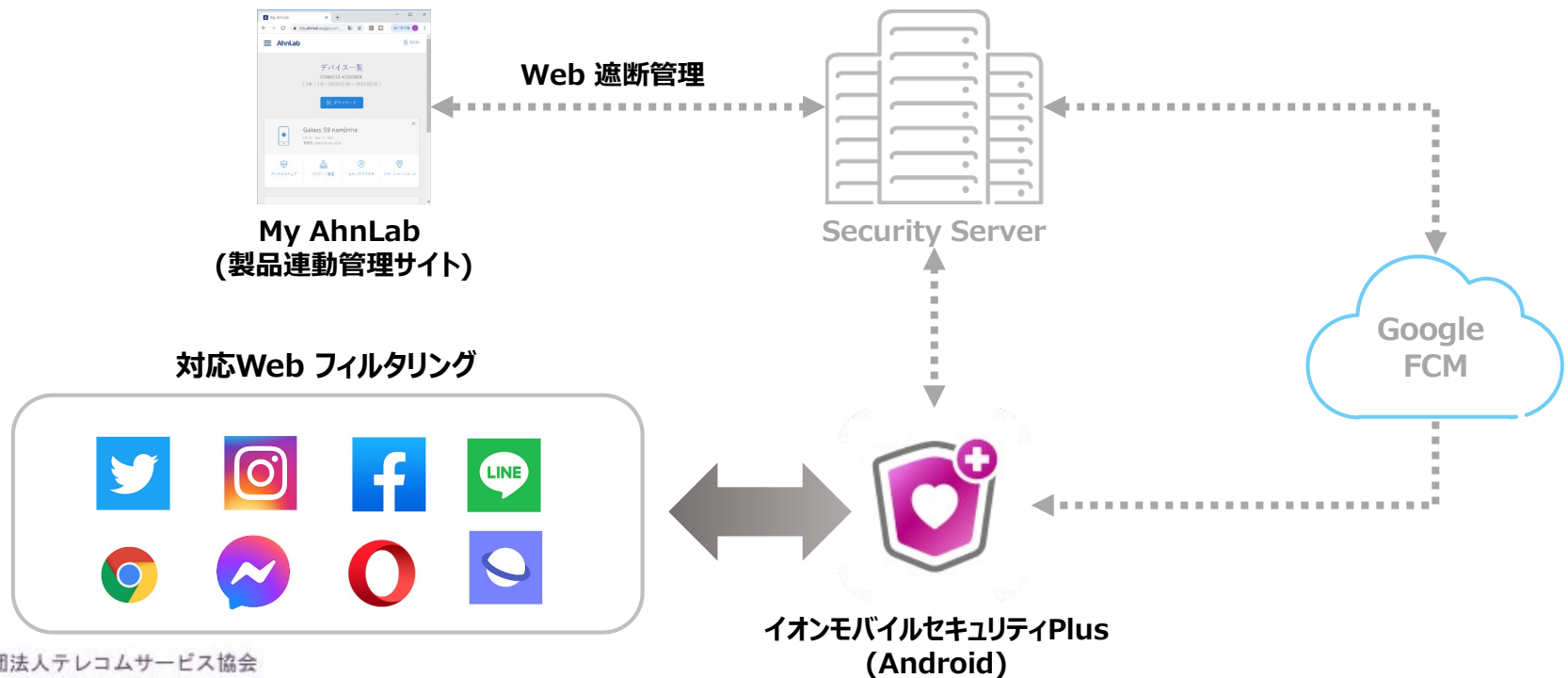
Web フィルタリング・Web 遮断管理機能の特長

Web フィルタリング

- LINE、Facebook、Instagram、Twitter、Facebook Messenger など人気のある SNS アプリのアプリ内ブラウザにも対応
- Chrome、Operaなどの主なブラウザに対応

Web 遮断管理

- 年齢に応じた遮断モード (小学生/中学生/高校生) や直接カテゴリの指定が可能な遮断モード (カテゴリ指定モード) など、ユーザーの環境に合わせた設定が可能
- カテゴリ別の Web 遮断 DB を提供



イオンモバイルセキュリティPlusについての説明

Web 遮断管理機能のモード別遮断カテゴリ

カテゴリ	小学生モード	中学生モード	高校生モード	カテゴリ指定モード
全体				○
フィッシング・スパム・悪性サイト	○	○	○	○
広告	○	○	○	○
酒類・麻薬	○	○	○	○
チャット・メッセージ・ソーシャルサイト	○	○		○
犯罪・嫌悪・カルト	○	○	○	○
ギャンブル	○	○	○	○
ゲーム	○			○
アダルト	○	○	○	○
暴力	○	○	○	○
児童虐待	○	○	○	○
ダウンロード・動画・画像共有	○			○
違法ダウンロード・ハッキング	○	○	○	○
出会い系サイト	○	○	○	○
専門家フォーラム	○			○
性知識	○			○

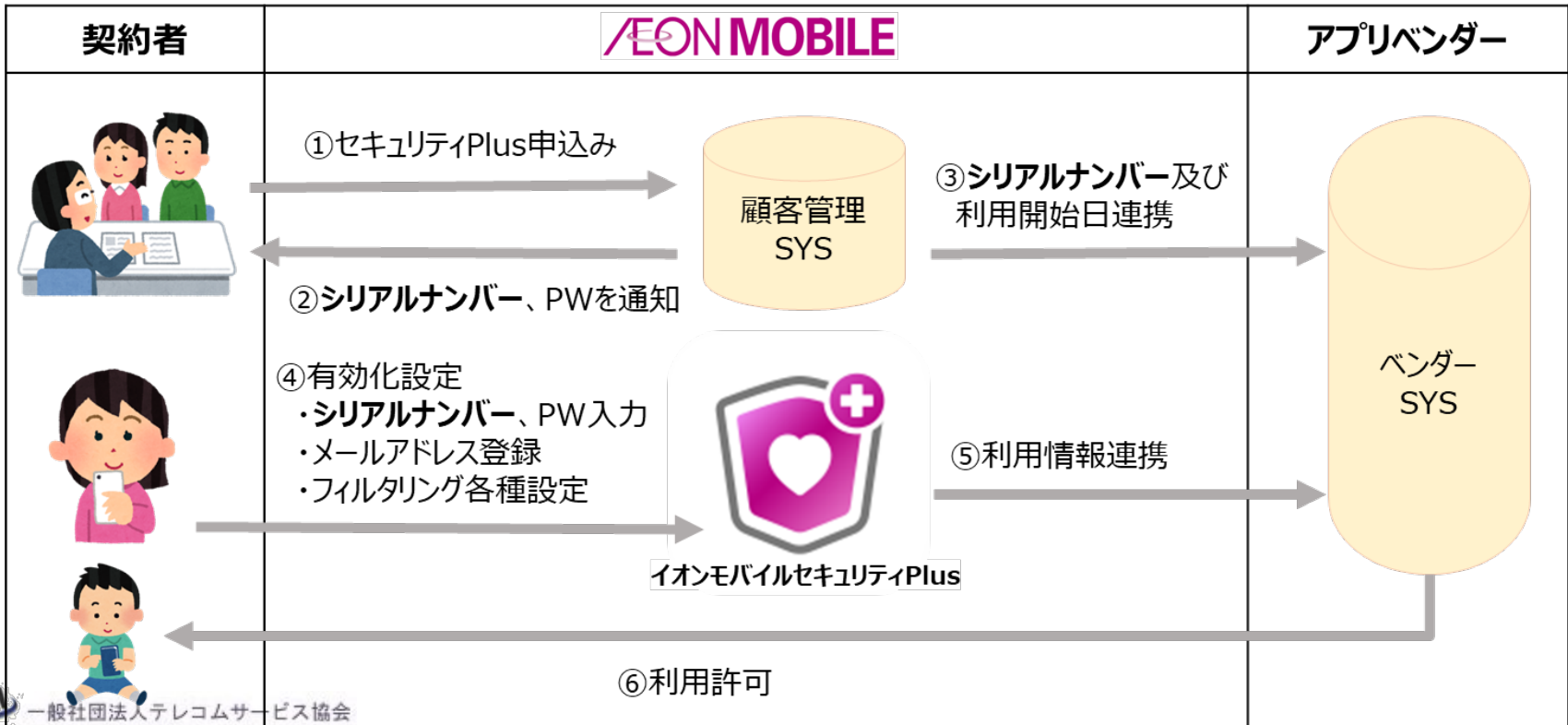
イオンモバイルセキュリティPlusにおけるアクティベートの管理について

イオンモバイルセキュリティPlusは、「シリアルナンバー」でアプリベンダーと相互に管理しているため、有効化（アクティベート）された「シリアルナンバー」の連携により、アクティベートできていない利用者が特定可能となる。

本年1月にアクティベートされていない利用者の保護者（契約者）に対し、未アクティベートである旨及び設定方法を書面で案内を実施した。

今後、業務整理を行い未アクティベート者へのフォローを実施していく予定となっている。

■ イオンモバイルセキュリティPlus申込 & 有効化手順



保護者へのフィルタリングサービスの理解促進に対する取組み

- ① フィルタリングサービスやペアレンタルコントロールに関する情報ページを作成。
- ② 子供へのスマホを検討している保護者に対して、webを使って、知って欲しい情報（コンテンツ）を上位表示させることで、理解促進を高める。

カスタマージャーニー

認知

情報収集

調査・検討

購買



検索ワード
「スマホ 子供」

検索ワード
「スマホ 子供 制限」

検索ワード
「スマホ 子供 リスク」

参考資料)イオンモバイルセキュリティPlusについて

Web フィルタリングフロー (Black List 方式)

